

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	ケミヘル(水和剤)
製品コード	AK4108J
会社名	アグロ カネショウ株式会社
住所	〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-19 赤坂サステイスト7F
電話番号	03-5570-4711 (所沢事業所:04-2003-7006)
緊急時の電話番号	同上
FAX番号	03-5570-4708 (所沢事業所:04-2003-7302)
メールアドレス	toiawase@agrokanesho.co.jp
推奨用途及び使用上の制限	農薬(病害防除剤)

2. 危険有害性の分類

GHS分類

物理化学性危険性	自己発熱性化学品	区分外	
	自然発火性固体	区分外	
	可燃性固体	区分外	
	水反応可燃性化学品	区分外	
	健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
		急性毒性(経皮)	区分外
		皮膚腐食性/刺激性	区分外
		眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A
		皮膚感作性	区分外
	環境に対する有害性	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)		区分1(呼吸器系、腎臓)	
水生環境有害性(急性)		区分1	
水生環境有害性(慢性)		区分1	

※記載がないものは「分類対象外」または「分類できない」

ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
 H319 強い眼刺激
 H370 臓器(呼吸器系)の障害
 H372 長期または反復暴露による臓器(呼吸器系、腎臓)の障害
 H400 水生生物に非常に強い毒性
 H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

P270 取り扱いの際には、飲食または喫煙をしないこと。

- P280 保護眼鏡、保護面を着用すること。
- P261 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- P391 漏出物を回収すること。
- P273 環境への放出をさけること。
- P264 取り扱い後はよく洗うこと。
- 【応急措置】
- P301+P313 飲み込んだ場合、気分が悪い時は医師の診断を受けること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合、直ちに清浄な流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
- P308+P311 暴露または暴露の懸念がある場合は、医師に連絡すること。
- P314 気分が悪い場合は、医師の診断を受けること。
- 【保管】
- P405 施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- P501 内容物、容器を法、条例に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

<p>単一製品・混合物の区別 成分及び含有量</p> <p>[有効成分1] 化学名又は一般名 化学式 CAS番号 官報公示整理番号 (化審法・安衛法) 濃度又は濃度範囲</p> <p>[有効成分2] 化学名又は一般名 濃度又は濃度範囲</p> <p>[その他成分1] 化学名又は一般名 CAS番号 官報公示整理番号 (化審法・安衛法) 濃度又は濃度範囲</p> <p>[その他成分2] 化学名又は一般名 濃度又は濃度範囲</p>	<p>混合物</p> <p>水酸化第二銅 Cu(OH)₂ 20427-59-2 化審法: (1)-293 安衛法: — 50.0% (銅として32.6%)</p> <p>Bacillus subtilis D747株の生芽胞 (バチルス・ズブチリス) 2.0 × 10¹⁰ CFU/g* (※: CFU/g:1g 当たりのコロニー数)</p> <p>結晶質シリカ (石英) 14808-60-7 化審法: (1)-548 安衛法: — 3.1%</p> <p>鉍物質微粉、界面活性剤等 <47%</p>
--	--

4. 応急措置

<p>目に入った場合 皮膚に付着した場合</p> <p>吸入した場合</p>	<p>直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医師処置を受ける。 汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹸を使って洗浄する。 被災者を直ちに新鮮な空気の場合に移動し、衣服をゆるめ</p>
--	---

飲み込んだ場合

て深呼吸させる。汚染された衣類や保護具を取り除く。多量に吸入した場合は医療処置を受ける。
被災者を安全な場所に移動し、直ちに医療処置を受ける。口の中に残っているものはぬぐったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

5. 火災時の措置

消化方法

初期の消火には粉末、炭酸ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消化剤を用いて空気を遮断する。

消化剤

水、強化液、泡、二酸化炭素、ハロゲン化物、消化粉末を放射する消火器

消火活動上の注意

燃焼又は高温により有害なガスが生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。
消化のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

6. 漏出時の措置

作業者に対する注意

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には防護具(暴露防止措置欄参照)を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。

環境影響に対する注意

流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を及ぼさないように注意する。

流出物の処理に対する注意

飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉塵が飛散しない方法で取り除

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

取り扱いは換気のよい場所で行い、粉塵、ガスのこもり易い場所では取り扱わない。漏れ、あふれ、飛散がないようにし、みだりに粉塵、蒸気を発生させない。

火災・爆発の防止

通常の保管方法で問題無し。

保管上の注意

直射日光が当たらない冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源から隔離する。

8. 暴露防止措置

管理濃度 鉱物性粉じん $E = 3.0 / (1.19Q + 1)$

E: 管理濃度 (mg/m³) Q : 当該粉じんの遊離けい酸含有率(%)
(作業環境評価基準 平成21年厚生労働省告示第195号 平成21年 3月 31日)

許容濃度 シリカ TLV-TWA 0.025 mg/m³ ACGIH (2010年)

設備対策 取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器を使用する。

取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための施設を設ける。

保護具 呼吸用保護具

防塵マスク

保護手袋

ゴム手袋

保護眼鏡

普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型

保護衣

作業着、帽子、保護服

9. 物理・化学的性質

外観等

淡青緑色水和性粉末

pH(5倍希釈液)

7.2(参考値)

密度・比重

0.83(参考値)

10. 安定性及び反応性

安定性

通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性

通常の条件下では安定。

危険有害な分解生成物

通常の条件下では生成しない。

加熱や燃焼により分解し、有害ガスを発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性 経口	ラット(♂ ♀) LD50 300 - 2000 mg/kg
経皮	ラット(♂ ♀) LD50 300 - 2001 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ 皮膚に対して刺激が認められなかった。
眼に対する重篤な損傷/刺激性	ウサギ 投与後24~72時間の平均スコアが、角膜混濁>1、虹彩炎>1および結膜発赤>2であり、投与後12日にすべて回復したことから、区分2Aとした。
皮膚感作性	モルモット 感作性なし
発がん性	含有する結晶質石英が区分1Aに分類されていることから、区分1Aとした。
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 石英について区分1(呼吸器系)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 石英について区分1(呼吸器系、腎臓)

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	コイ LC50(96時間) 4.4 mg/L
	オオミジンコ EC50(48時間) 0.14 mg/L
	藻類 EC50(72時間) 0.13 mg/L

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制 海上規制情報	IMOの規定に従う。
UNNo.	3077
Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID,N.O.S.
Class	9
Packaging group	III
Marine Pollutant	yes
航空規制情報	ICAO/IATAの規定に従う。
UNNo.	3077
Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID,N.O.S.
Class	9
Packaging group	III
Marine Pollutant	-
国内規制	輸送に関する国内法の規定に従った容器、積載方法により輸送する。
特別安全対策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。重量物を上積みしない。

15. 適用法令

農薬取締法	: 登録番号 第23086号
消防法	: 非該当
労働安全衛生法	: 第18条の2(通知対象物質):水酸化第二銅(政令番号379) : 第18条の2(通知対象物質):結晶質シリカ(石英)(政令番号312)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 非該当

毒物劇物取締法

:非該当

16. その他の情報**財団法人 日本中毒情報センター**

散布作業中や散布後に異常を感じた場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。

処置法などで不明なことは、医師から下記に電話してお尋ねください。

中毒110番	一般市民向け	医療機関専用有料電話 (1件につき2,000円)
大阪 (365日, 24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365日, 9~21時対応)	029-852-9999	029-851-9999

1. 記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
2. 注意事項は通常のご扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
3. 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。